

# 城南 SSH

月刊

福岡県立城南高等学校  
スーパーサイエンスハイスクール  
活動報告紙

令和7年度8月号  
SSH課発行

## 令和7年度 生徒研究発表大会 ポスター発表賞 受賞

令和7年度スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 生徒研究発表会が8月6日、7日の2日間、神戸国際展示場で行われました。本校からは3年理数コースの生徒2名が発表班として、科学系部活動生、1年・2年理数コース生徒等合計11名が見学者として参加しました。

この発表会は、全国のSSH指定校等の生徒が日頃の研究成果を発表する場であり、SSH指定校どうしで交流すること、生徒の科学技術に対する興味・関心を一層喚起すること、SSHの成果を広く発信すること等を目的として、平成16年度より開催されています。

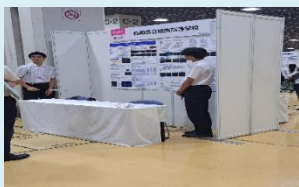
本校生徒の発表テーマは「発光バクテリア」です。この研究は、イカや魚類などの市販の海産物に付着したバクテリアを分離し、培養方法やその種類と分布について知見を深め、その発光現象の応用について考察することを目的としています。

試行錯誤を繰り返しながら、光量測定 (Python でプログラムを作成しての測定)、DNA 解析、自作培地作成等追加実験を7月まで行い、数多くのデータをとりまとめて、大会に臨みました。

失敗しても前向きに諦めず取り組んだことが、今回の「ポスター発表賞」につながったと思います。以下は生徒の感想です。

・日本の高校生のもつ力、可能性に圧倒されました。同じ空間を共有していたからこそ伝わった「熱」、これは本当に皆さんに体感してもらいたいです。他校の発表はどれも知的好奇心をくすぐられるものばかりでした。そして、自分たちの研究について質問や意見をもらうなどの交流も楽しかったです。このような素晴らしい発表会に参加できたことに感謝します。

・参加して気づいたことはこの大会の素晴らしさです。将来研究職に就きたいと考えているので、私にとって貴重な経験となり、人生の糧となるものと感じました。



質疑応答の様子



発表会場の様子

## 理数コース第1・2・3学年 福岡市中学生 中学生理数セミナー

7月26日、8月2日に中学生理数セミナーを実施しました。これは中学3年生を対象に自然科学および工学分野について探究活動を行うことで、本校理数コースについて知っていただくとともにSSHにおける成果の普及を図る行事です。今年度は、物理と化学の2分野に分かれ、各40名ずつの参加となりました。

物理分野では、クリップモーターを制作し、安定して回転させるにはどうすればよいかについて考えました。クリップモーターが回転する原理を理解し、仮説を立て、検証実験を行い、考察するという探究の過程を経験することができました。熱心に取り組み、試行錯誤している様子が見られました。

化学分野では、身近なものをを用いて様々な清涼飲料水に含まれるビタミンCの量について調べました。ビタミンCの成分表示などから予想を立て、検証実験を行いました。予想との比較、より正確な実験にするにはどのように改善すべきかについて考察しました。色の変化に驚いている様子や班員と協力しながら実験を楽しんでいる様子が印象的でした。

両分野とも城南高校理数コースの生徒がTA (Teaching assistant) として実習に参加し、中学生のサポートを行いました。実習後は、中学生やその保護者の質問にTAが答える座談会を行いました。城南高校や理数コースの特色ある活動について知っていただく非常に有意義な時間となりました。



講座の様子 (物理)



講座の様子 (化学)



座談会の様子